

## 平成22年度 活動報告

平成22年度は、一般社団法人として2年目の年であったが、各委員会活動を中心とした代協活動の強化および支部活動の活性化に努めた。

とくに、正会員増強運動と保険大学校第13期生の募集に注力した結果、正会員増強運動では全国で唯一の目標達成しかも7年連続増強目標達成という快挙を成し遂げ、また、保険大学校第13期生の受講申込数は目標比124%の31名を達成できた。

さらに、代理店賠償「新日本代協プラン」の加入率は86.6%で全国第1位となった。

### **組織財務委員会** ————— 正会員増強と組織の基盤強化

#### 1. 正会員増強

- ・年間の増強目標17店を達成して、V7（7年連続増強目標達成）を果たすということを最大の目標としてスタートしたが、23年1月末現在では増強どころか22年度末比マイナス6店で、V7達成のためには2、3月の2か月間で23店増強を迫られる状況であった。

しかしながら、23年2月に実施された全国一斉「250店入会キャンペーン」において、目標の10店を上回る12店の入会を達成できたという余勢を駆って、各支部長、組織財務委員を中心に年度末ぎりぎりまで増強目標に取り組んだ結果、22年度通算では、入会者数38店、退会者数21店で差引き17店の増加、年度末正会員数は487店となり目標を達成できた。

- ・これは、平成16年度から7年連続の増強目標達成＝V7を成し遂げたというばかりではなく、全国の代協が会員増強に苦しむ中、唯一、福岡県代協のみが22年度の増強目標を達成できたという快挙であった。

また、一般会員も、5名増の43名になった。

#### 2. 新入会員オリエンテーション

- ・平成22年7月7日（水）、三井住友海上 福岡赤坂ビル 10階大会議室、参加者60名
- ・「代協活動の現状と課題」 日本代協 監事 田中 仁 氏
- ・「保険大学と認定保険代理士」 福岡県代協 教育委員長 井土 敏明 氏
- ・「アイエス事業について」 (株)アイエス 代表取締役 八尋 武 氏

#### 3. 全国損害保険代理業国民年金基金

- ・日本代協全国一斉「国民年金基金加入推進キャンペーン」（平成22年11月1ヶ月間）では実績をあげることができず、年間通しても増口1口のみに止まった。

## 教育委員会 教育・研修活動

### 1. 各種セミナーの開催

#### (1) 代理店賠償セミナー

- ・平成22年7月7日(水), 三井住友海上 福岡赤坂ビル 10階大会議室, 参加者60名
- ・演題: 「代理店の賠償責任と最近の事故例」
- ・講師: アリアンツ社課長 松島 寛 氏

#### (2) 活力研セミナー

- ・平成22年11月8日(月)  
八仙閣 本店, 参加者110名
- ・演題: 「活力ある代理店制度等研究会」  
の成果
- ・講師: 日本代協 副会長  
山中 昭平 氏



#### (3) 新春セミナー

- ・平成23年1月24日(月), 三井住友海上 福岡赤坂ビル 10階大会議室, 参加者88名
- ・演題: 「江戸のバブル崩壊を生き抜いた商人の知恵」
- ・講師: 太宰府天満宮禰宜 味酒 安則 氏

### 2. 九州北ブロック主催の研修

#### (1) 日本代協保険大学校セミナー

- |                 |       |      |      |     |
|-----------------|-------|------|------|-----|
| ・平成22年 6月 3日(木) | 第12期生 | 第2回目 | 受講者数 | 93名 |
| ・平成22年 6月 4日(金) | 第11期生 | 第4回目 | 受講者数 | 86名 |
|                 | 第11期生 | 認定試験 | 受験者数 | 91名 |
| ・平成22年11月 9日(火) | 第13期生 | 第1回目 | 受講者数 | 72名 |
| ・平成22年12月16日(木) | 第12期生 | 第3回目 | 受講者数 | 89名 |
| ・平成23年 1月26日(水) | 第13期生 | 第2回目 | 受講者数 | 71名 |

いずれも福岡東京海上日動ビル 10階会議室にて開催した。

#### (2) 日本代協認定保険代理士・資格更新研修

- ・平成22年 7月 2日(金) 第2, 5, 8期生対象 受講者数136名  
福岡商工会議所 305会議室にて開催した。
- ・平成22年 9月 8日(水) 上記の追加研修 受講者数 9名  
福岡東京海上日動ビル 10階会議室にて開催した。

### 3. 日本代協認定保険代理士

- ・日本代協保険大学校第11期生の課程が修了、福岡県代協から新たに41名の認定保険代理士が誕生し、第1期生からの累計では314名となった。
- ・平成23年1月24日（月）三井住友海上 福岡赤坂ビルに於いて開催の新春セミナーに先だつて、第11期保険代理士の認定証授与式を実施した。

### 4. 日本代協保険大学校・第13期生の募集

- ・平成22年3月から募集開始し、7月5日に目標の25名を達成して、達成順上位10代協に贈られる「目標早期達成賞（3万円）」を獲得できた。その後も募集を積極的に実施した結果、募集締切の7月末には目標を6名上回る31名の受講者を獲得できた。
- ・九州北ブロックとしても合計目標60名を10名上回る70名を達成することができた。

### 5. 支部セミナーの開催

- ・各支部にて支部活動を活性化するために支部セミナー等を開催した。  
支部セミナーの開催状況については、後掲支部事業報告を参照。

## 企画環境委員会

### 募集環境の整備活動

#### 1. 代理店制度に係る諸問題への取組

- ・「活力ある代理店制度等研究会」の19～21年度報告が、日本代協の「代協活動の現状と課題」（平成22年度版）に掲載され全会員に配付されたので、支部例会等で周知徹底し、勉強会の資料等にも活用するよう呼びかけた。
- ・日本代協が企画し、開催を推奨してきた「活力研セミナー」を、全国に先駆けて11月8日に山中副会長を講師に招いて開催した。（教育委員会との共催）

#### 2. 募集の公平性の維持・募集環境の整備

- ・ディーラーの不正募集の実態を把握するため、アンケート用紙を作成し支部例会等で記入の上集めて事務局に提出してもらうことにした。アンケート結果は現在集約中であり、新年度にとりまとめのうえ報告予定である。  
また、具体的に不公正な募集行為について報告された5ディーラー拠点については、その店長および本社保険担当責任者あてに「警告状」を郵送し、「関係法規等の遵守とコンプライアンス励行の周知徹底」について注意喚起した。
- ・銀行窓販および郵便局による保険販売のモニタリングは継続中であるが、とくに報告事案はなかった。

#### 3. 代理店賠償「新日本代協プラン」の推進

- ・福岡県代協の平成22年度加入率は、86.6%で全代協中第1位であった。  
また、九州北ブロックの加入率も83.9%で全ブロック中第1位。

## 1. 収益事業

- ・福岡県代協の収益事業は、賛助会員である(株)アイエスに業務委託している。  
(株)アイエスは、平成22年度から新体制となってアイエス3カ年計画をスタートさせており、その実現に向けて、営業委員会の強化やホームページの刷新を実施した。  
「アイエスNEW」の充実等によってアイエス事業を積極的にPRして加盟会員の拡大を図り、加盟代理店11店を増強した。
- ・加盟会員増強とアイエス事業の伸展を図るために、22年度1年間にわたって福岡県代協協賛で実施したアイエス・支部対抗コンテストでは筑豊支部が優勝し、福岡県代協会会長賞を獲得した。また、「アイエスあんしんロードサービスカード」を「困ったコール付」にバージョンアップしたほか、新規事業の開拓にも注力した。

## 2. 広報活動

## (1) 福岡県代協ニュースの発行

- ・平成22年4月30日号（第2回（61）通常総会開催案内 ほか）
- ・平成22年6月29日号（オリエンテーション案内、各種委員会開催報告 ほか）
- ・平成23年新年号（会長の年頭挨拶、全国一斉入会キャンペーン ほか）

## (2) 新聞広告

- ・久留米支部 西日本新聞 筑後版 平成22年5月1日、7月24日、10月28日  
平成23年1月29日（以上4回）
- ・北九州東支部 } 合同 朝日新聞 北九州版 平成22年11月13日
- ・北九州西支部 }

## CSR委員会

## 1. 社会貢献活動

## (1) ラブアース・クリーンアップ2010

（NPOクリーンふくおかの会主催）

- ・平成22年6月6日（日）  
9:00～10:30
- ・古賀海岸（古賀市）の清掃作業に30名が参加。



(2) 第6回福岡県防災講演会（福岡県主催）

- ・平成22年9月3日（金）福岡県庁 3階講堂
- ・CSR委員会開催後にCSR委員を中心に8名が参加。

(3) 救急救命講習会（損保協会主催）

- ・平成22年11月12日（金）福岡市消防局本部庁舎 3階講堂
- ・4名が参加（当講習会には平成16年度以降毎年参加しており、延受講者数は40名）

(4) 使用済み切手収集（損保協会主催）

- ・損保協会九州支部が収集してジョイセフ等に寄付し、発展途上国の難民救済活動等に役立てる活動を行っており、福岡県代協事務局および各支部で収集した使用済み切手を定期的に損保協会へ持ち込んでいる。

(5) グリーン基金（日本代協主催）

- ・日本代協は、地球環境保護、自然保護活動あるいは社会貢献活動の取組実績のある団体に対し「グリーン基金」の寄付を実施しており、福岡からは「NPO法人 筑後川流域連携倶楽部」が応募して、10万円の寄付を受けることが決定した。

## 2. 保険普及キャンペーン

(1) 無保険車追放キャンペーン（国土交通省との合同開催）

- ・平成22年9月28日（火）早朝、福岡3支部から15名、福岡運輸支局2名の合計17名が参加し、JR博多駅・筑紫口周辺にて通勤途上者にビラを配布した。

(2) 「盗難防止の日」キャンペーン（損保協会主催）

- ・平成22年10月7日（火）早朝、福岡3支部から10名が参加して、西鉄・天神福岡駅周辺にて盗難防止を呼びかけるチラシを配布した。

(3) 地震保険普及キャンペーン（日本代協主催）

- ・地震保険PRチラシおよびティッシュ・ペーパーを配布。  
福岡県代協では毎年実施場所を変えて実施しており、22年度は飯塚と小倉で実施した。

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| ① 平成22年10月19日（火）夕刻、 | ② 平成22年10月22日（金）夕刻 |
| ハローデイ九工大前店 前        | JR小倉駅 前            |
| 筑豊支部会員 20名参加        | 北九州東・西支部会員 25名参加   |



### 3. 災害救援協議会

- ・災害時にボランティア活動を行うための体制づくりを目的として、平成17年11月に「福岡県代協災害救援協議会」を設立し、平成18年2月には「福岡県災害ボランティア連絡会」（事務局は、福岡県総務部消防防災安全課）に加入、災害ボランティア活動を現実に行うために必要な「災害生活復旧救援会員」の個人登録も実施しており、22年度末の登録者数は85名である。
- ・平成23年3月11日に発生した東日本大震災の被災地救援ボランティア活動に関しては、福岡県災害ボランティア連絡会を通じた支援要請情報を「災害生活復旧救援会員」に流し、活動可能な場合は応募してもらうための準備態勢を整備済である。

## 全国損害保険代理業政治連盟（政連）

- ・政連会員の加入促進策として、福岡県代協の一般社団法人化を契機に、平成21年度会費から、いわゆる京都方式（原則として正会員の代表者が政連会員となるが、入会しないという意思表示があれば加入を辞退できるという加入方式）を採用した。

その結果、政連加入会員が大幅に増加して平成22年度は385名となった。

## 会議の開催状況

1. 第2回（61）通常総会 平成22年5月19日
2. 理事会・支部長会議 平成22年4月15日 7月27日 10月8日 12月6日  
平成23年2月8日
3. 組織財務委員会 平成22年6月22日 平成23年1月24日
4. 教育委員会 平成22年6月9日
5. 企画環境委員会 平成22年9月15日
6. 事業広報委員会 平成22年6月11日
7. CSR委員会 平成22年9月3日
8. 九州北ブロック協議会 平成22年8月20日（佐賀） 11月19日（長崎）  
平成23年1月11日（福岡） 3月4日（大分）